



## 23春闘の会社回答に疑問や不満の声が届いています！

3月14日、本部申9号「2023年度賃金引き上げ等に関する申し入れ第3回交渉にて回答が示されましたが、私達の要求を下回り、物価上昇で苦しむ私たちの生活実感・労働実感に向き合わない回答で、到底納得できるものではありません。会社回答は世間相場や物価上昇を考慮したものなのでしょうか？

### 【回答のポイント】

23春闘の世間相場が賃上げと進み、各企業から1万円を超える回答がされている中、さも他企業と同じ物価上昇等を考慮したものとして会社は回答しています。しかし、他企業の回答はベースアップのみの回答であって、定期昇給は含まれていないのです。会社の言う数字に騙されてはいけません。しかし、他企業がどれだけ要求して、どのような回答がされているのか分からないという声が多くあります。



**それでは、他の企業がどれだけのベアを要求して、どう回答されているのか明らかにしていきましょう！**

### 【各企業のベア要求額と回答額】

企業名	要求額	妥結額
JAL	6,000円	7,000円
ANA	6,000円	6,000円
トヨタ	最も高いケースで 9,370円	最も高いケースで 9,370円
ホンダ	12,500円	12,500円
富士通	7,000円	7,000円
日立製作所	7,000円	7,000円
三菱重工	14,000円	14,000円
川崎重工	14,000円	14,000円
サントリー	10,000円	10,000円
サッポロビール	9,000円	9,000円
ゼンショーHD	非公開	26,718円

企業名	要求額	妥結額
高島屋	9,000円	9,000円
イオン	11,404円	11,404円
マルハニチロ	9,000円	10,000円
キッコーマン	9,000円	10,000円
シチズン	12,000円	10,000円
三菱マテリアル	3,500円以上	3,500円
三井金属	3,500円以上	4,000円
三菱ケミカル	10,423円	10,423円
ヤマハ発動機	7,000円	9,000円
住友電工	9,000円	9,000円
フジクラ	9,000円	9,100円

**他の企業では物価上昇等を考慮して、想定される世間相場で回答しています！  
 物価上昇率4.2%を上回る賃金を獲得するためには、低額ベアではなく、  
 ベア10,000円の要求満額獲得が必要なのです！**

**会社回答に騙されない仲間を職場から創り出し、生活実感・労働実感  
 に向き合わない会社姿勢に怒りの声をぶつけよう！！**